

ストレージサーバー一式 売買契約
仕様書

令和7年9月

国立研究開発法人

国立循環器病研究センター

仕様書

1. 件名

ストレージサーバー 一式 売買契約

2. 調達物品及び数量

以下の条件を満たすものとする（メーカー不問）。

CPU	Xeon Silver 4510 12C/24T×2 2.4GHz 以上
メモリ	384GB (12×32GB)
ハードディスク (システム)	SSD960GB×2 以上、RAID-1
ハードディスク (データ)	RAID-6 ホットスペアディスク付 実効容量 500TiB 以上、接続方式はニアライン SAS 以上とする
ネットワーク	10GB (10GbE) 用ポート×2、RJ45 (1G) IPMI×1
電源	冗長電源ユニット×2、2000W 以下、200V 対応
OS	Ubuntu 22.04 を含む Linux 系 OS ※リストア USB 付
筐体	2U サイズ ラックマウント
サーバー保証体制	3 年間翌営業日オンサイト保証
設置作業	一式

3. 納品期限・保守期間・設置場所

納品期限：契約締結後 2026 年 2 月下旬まで

※契約締結後 1 週間以内に納品スケジュールを示すこと。

※期限内の納品が難しい場合は部署担当者に相談すること

保守期間：メーカー保証 3 年以上

設置場所：国立循環器病研究センター（以下「当センター」とする）研究棟 2 階情報統括部サーバー室（当方指定のサーバーラック（19 インチ）に収まること）

4. 目的

当センターバイオバンクでは多数の全ゲノムデータが格納されているサーバーを管理しているが、バイオバンク事業推進により今後は更にゲノム情報蓄積量の増加が

見込まれる。また最新のアノテーション情報を付加して再解析を定期的に行うことで、当センターでの循環器難病症例のゲノムデータの臨床および研究利用が一層促進され、新たな治療法の開発等につながれると期待できる。一方で上記体制を構築するにはデータストレージの拡充が必要であるため、ストレージサーバーの追加調達が求められている。

5. 性能等仕様

それぞれ以下の仕様を満たすこと。

(1) 本体

- ・用途はゲノム解析データ格納用であること。
- ・既存のラック搭載 Linux OS サーバー（GPU サーバー OS Ubuntu20.04 1台、演算サーバー OS Ubuntu22.04 2台）にファイルサーバーとしてマウント・連携可能であること。
- ・電源、ネットワークケーブル、KVM スイッチへの配線を行うこと。
- ・LAN ケーブルおよび KVM ケーブルの長さは5m とする。
- ・OS のインストール、初期セットアップを実施すること。
- ・当センター指定ウイルス対策ソフト (Kaspersky Endpoint Security 最新版) のエージェントおよび本体についてセットアップを実施すること。
- ・CPU は Xeon Silver 4510 12C/24T ×2、2.4GHz と同等以上であること
- ・RDIMM, 5600MT/s 以上の性能のメモリを搭載していること。メモリ 1 枚当たりの容量は 32GB 以上、搭載合計 384GB 以上とする。
- ・ストレージの実効容量は 500TiB 以上であること。
- ・データ領域用ハードウェア RAID コントローラは、4GB 以上のキャッシュを有すること。
- ・システム領域とデータ領域は、それぞれ独立した RAID コントローラに接続されていること。
- ・システム領域は SSD で RAID1 構成を実現すること。
- ・データ領域はニアライン SAS 12Gbps 以上で RAID6 以上の冗長性をもつ構成を実現すること。
- ・10GBASE-T のネットワークインターフェースを 2 つ、IPMI 用のポートを 1 つ以上用意すること。
- ・電源容量は 2000W 以下、200V 対応であること。
- ・Cat7 の LAN ケーブル 3 本 (5M) を用意すること。
- ・既存の KVM スイッチ (KVM0108A) に接続するケーブルを用意すること。
- ・ファームウェアの脆弱性や修正情報を確認できるサイトがあること。
- ・当センターが指示するラック及び設置場所に搭載すること。

- ・ PC クラスタの設定などに十分な実績があり、トラブル対応などが可能なこと。
- ・ 障害時における保守体制が整備されていること。
- ・ サーバー本体、CPU、メモリ、ディスクなど各部品はリユース品ではないこと。
- ・ サーバー本体保守は翌営業日オンサイト保守で可能なこと。
- ・ サーバーの3年間分のハードウェア保守を本調達に含めること。
- ・ 筐体は2Uを想定している。また、当センター指定のEIA規格の19インチラックに搭載可能であること。
- ・ 本サーバーは、当センター既設のSchneider Electric社製無停電電源装置（APC Smart-UPS X 3000VA ラック LCD 200V、以下「UPS」とする）に接続すること。入力コンセント形状はC13とすること。データ保全の観点から、UPS稼働後一定時間経過後に、自動的に接続されている本サーバを安全にOSシャットダウンできること。

6. 情報セキュリティ管理

受託者は、以下を含む情報セキュリティ対策を実施すること。また、その実施内容及び管理体制についてまとめた情報セキュリティ管理計画書を契約締結後2週間以内に作成し、当センターの承認を受けること。

- ・ 当センターから提供する情報の目的外利用を禁止すること。
- ・ 本業務の実施に当たり、受注者またはその従業員、本調達の役務の内容の一部を再委託する先、若しくはその他の者による意図せざる変更が加えられないための管理体制が整備されていること。
- ・ 受注者の本業務の実施場所、本業務従事者の所属・専門性（情報セキュリティに係る資格・研修実績・国籍等）に関する情報提供を行うこと。
- ・ 情報セキュリティインシデントへの対処方法が確立されていること。
- ・ 情報セキュリティ対策その他の契約の履行状況を定期的に確認し、当センターへ報告すること。
- ・ 情報セキュリティ対策の履行が不十分である場合、速やかに改善策を提出し、当センターの承認を受けた上で実施すること。
- ・ 当センターが求めた場合に、速やかに情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ・ 本調達の役務内容を一部再委託する場合は、再委託されることにより生ずる脅威に対して情報セキュリティが十分に確保されるように情報セキュリティ管理計画書に記載された措置の実施を担保すること。
- ・ 当センターから要保護情報を受領する場合は、情報セキュリティに配慮した受領方法にて行うこと。
- ・ 当センターから受領した要保護情報が不要になった場合は、これを確実に返却、または抹消し、書面にて報告すること。

- ・本業務において、情報セキュリティインシデントの発生または情報の目的外利用等を認知した場合は、速やかに当センターに報告すること。

- ・クラウドサービス（EDCを含む）の利用については、政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）クラウドサービスリストに登録されていること。又は、その取得が進められていること。どちらにも該当しない場合は、ISMAP 管理基準についての自己評価を提出し、情報統括部の判断をおおぐこと。

7. 競争参加資格

本競争への参加を希望する者は、以下の条件を満たすことを示す書類を入札説明書別紙と併せて提出すること。

- ・物品の販売（電子計算機類、事務用機器類、その他機器類、その他）のいずれかの A、B、C 又は D の等級に格付され、近畿地区の競争参加資格を有することを証明する、厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の写し

- ・3年間のメーカー保証を実施できることの証明書（代理店証明等メーカーが発行する書類）

8. その他

この仕様書に定めのない事項については、当センターと協議の上決定すること。

以上